

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 薬務課
 担当名: 薬物対策担当
 内線: 3633

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B46	危険ドラッグ対策事業費		一般会計	衛生費	医薬費	薬務費	薬物乱用防止対策費	
事業期間	平成27年度～	根拠法令	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 埼玉県薬物の濫用の防止に関する条例		宣言項目			
					分野施策	020309 医薬品などの適正使用の推進		
1 事業の概要			5 事業説明					
危険ドラッグを撲滅するため関係機関と連携して、インターネット広告監視、買上検査（インターネット、デリバリー）を行い指導取締りの強化を図る。 また、危険ドラッグの危険性について県民に効果的に啓発することにより乱用や事故発生の未然防止を図る。 危険ドラッグ対策事業 △704千円 経費削減に伴う印刷費等の減			(1) 事業内容 危険ドラッグ対策事業 11,740千円 ア 埼玉県地方薬事審議会薬物指定審査委員会の開催 イ 危険ドラッグインターネット広告監視、買上検査（インターネット、デリバリー）等監視指導取締の実施 ウ 危険ドラッグ撲滅に向けた啓発活動の実施 (2) 事業計画 ア 埼玉県地方薬事審議会薬物指定審査委員会（年6回） イ インターネット広告監視、買上検査（インターネット、デリバリー）等の実施（通年） 買上検査等50検体実施 ウ 防犯ボランティア等を活用した啓発（通年） 運転免許センター・自動車教習所利用者、不動産業界団体会員に対する啓発 地域の防犯ボランティアによる啓発 (3) 事業効果 ア 県内の危険ドラッグインターネット販売サイトの規制強化による撲滅 イ 危険ドラッグの危険性の県民への周知による乱用の未然防止 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア 防犯ボランティア等による啓発活動の実施 イ 不動産業界団体との連携による啓発活動の実施 ウ 関東信越厚生局麻薬取締部との連携による規制の実施 (5) 補正予算の概要 経費削減に伴う印刷費等の減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） （区分）衛生費（細目）薬事行政費 （細節）薬事行政費 （積算内容）麻薬覚せい剤対策費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円								
			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額								
決定額	△704						△704	11,036
現計額	11,740						11,740	